

第40回

市民桜まつり

72万人のふるさとづくり

6日(土) 開会式・パレード

午後1時30分から
開会式・テープカット、
パレード(鼓笛、相模原市ホームタウンチーム、
民謡、チャグチャグ馬コ※ほか)

※チャグチャグ馬コ

今年度の本市名誉観光親善大使を務める、岩清水 梓さんの故郷・岩手県滝沢村の伝統行事「チャグチャグ馬コ」の馬たちが会場にやって来ます。色とりどりの衣装を身に付けた馬たちが、鈴を「チャグチャグ」と鳴らして練り歩くことから、この名前が付けました。



午後3時45分から

県警音楽隊の演奏、
カラーガード隊ドリル演技、
安全・安心まちづくりパレード

7日(日) 市民パレード

午前10時15分～午後0時30分
午後1時45分～4時

鼓笛隊・よさこいなど35団体が行進

被災地に桜を咲かせよう!

「OMOIYARI」コインアート

6日(土)午後1時～4時30分

7日(日)午前10時～午後4時30分

会場 市役所と市役所立体駐車場間の道路
大きな台紙に皆さんのコイン(硬貨)を置いて、絵を描きます。コインは全額、被災地に桜の苗木を植えるために役立ちます。



広域交流・宇宙・国際コーナー

6日(土)午後1時～5時

7日(日)午前10時～午後5時

会場 ウェルネスさがみはら前
○圏央道の開通でより身近になった静岡県の観光PRやご当地グルメ等の販売

○JAXAスタッフによる、今年観察できる彗星や、太陽、星などの観察の楽しみ方の指導など
※市体育館(市役所前)に隣接する会場で、銀河連邦物産展を開催します。

○友好都市のトロント市・トレイル市(カナダ)、無錫市(中国)の紹介やカナダ・中国物産の販売

会場で私たちに
会えるよ



桜並木のライトアップ

期間 4月上旬まで(開花状況によって変更あり)

時間 午後6時～10時

会場 国道16号相模原署前交差点付近～税務署入口交差点付近

※交通案内や臨時駐輪場などについては、12ページをご覧ください。

お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

4月6日(土)午後1時～5時
7日(日)午前10時～午後5時
市役所さくら通りほか

さがみはら 広報

NO.1262
毎月1日・15日発行
2013 4/1
平成25年

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/
編集/総務局渉外部広報課 ☎042-769-8200

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに...
相模原市コールセンター ☎042-770-7777
午前8時～午後9時 年中無休

市の人口・世帯
人口 719,207人(447減)
男 361,107人/女 358,100人
世帯 309,275世帯(110減)
3月1日現在()は前月との増減



TOPICS トピックス

第7代市観光親善大使が決定



左から観光親善大使の楠本さん・細谷さん・用川さん、名誉観光親善大使の片山さん・岩清水さん。(岩清水さんは、ポルトガルで行われたアルガルベカップ出場のため、撮影当日の委嘱式を欠席)

市をPRする7代目の観光親善大使が、市内在住の楠本 渚さん、細谷愛菜さん、用川由梨奈さんに決定しました。

名誉観光親善大使には、平成19年から務める片山右京さん(Team UKYO代表)に加え、新たに岩清水 梓さん(女子サッカー選手/日テレ・ベレーザ所属)を任命しました。

任期は4月から1年間で、市内外のイベントやキャンペーンで市の観光や魅力をPRします。
お問い合わせ 商業観光課 ☎042-769-8236

LINE UP 今号の主な内容

- 6-7 平成25年度施策と予算のあらまし
- 2 微小粒子状物質(PM2.5)の情報を提供
- 4 一般廃棄物処理基本計画を改定

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



微小粒子状物質(PM2.5)の情報を提供

市では、微小粒子状物質(PM2.5)に関する市内の測定結果や注意事項などをお知らせしています。市ホームページの「微小粒子状物質(PM2.5)に関する情報」をご覧ください。

県が毎朝発表するPM2.5高濃度予報は、県ホームページ(http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7009/p616117.html)やテレホンサービス(☎045-210-5980)から確認することができます。

お問い合わせ 環境保全課 ☎042-769-8241

債権対策課を設置しました

市では、納期限を過ぎても納付されない市の債権(市税、国民健康保険税、保育所保育料など)について、納付を促すさまざまな措置を講じていますが、収入未済額は年々増加しています。

こうしたことから、負担の公平性の確保と債権管理の適正化を図るため、収入未済額削減の取り組みを推進する債権対策課を4月1日に設置しました。

今後は納期限を過ぎても納付されない債権の一部について、債権対策課が取り扱い、滞納処分をする場合があります。債権対策課から通知が届いたときは、早めに相談してください。

お問い合わせ 債権対策課
市税の収入未済額について ☎042-769-8301
市税以外の収入未済額について ☎042-707-7048

夜間納税相談窓口のご利用を

日中に、市税(国民健康保険税を除く)の納税相談や納税ができない人のために、納税相談窓口を開設します。電話相談も受け付けます。

日時 4月9日(火)・15日(月)午後5時30分～7時

会場	電話番号
納税課※(市役所第2別館2階)	042-769-8300
緑市税事務所(緑区合同庁舎5階)	042-775-8808
南市税事務所(南区合同庁舎3階)	042-749-2163

※午後6時以降に市役所へ来庁する場合は、本館裏玄関の守衛室で入館手続きをしてください。

看護師などをめざす人へ 修学資金を貸し付けします

対象 看護師等養成施設に在学し、卒業後市内で看護師等の仕事に就く人(選考)

期間 貸付決定月～卒業月

貸付額 ○保健師、助産師、看護師の養成課程に在学している人=2万円(月額) ○准看護師の養成課程に在学している人=1万5,000円

※卒業後引き続き3年間、市内の医療施設等で勤務した場合は、返済を全額免除します。

申し込み 通学先が市内の人は通学先へ。市外の人は、電話で4月12日までに地域医療課(☎042-769-9230)へ

障害等により配慮が必要な お子さんの就学説明会を開催

平成26年度に小学校入学予定で、障害等により教育的配慮を必要とするお子さんの就学説明会を行います。

日にち	時間	会場
4月24日(水)	午前10時～11時30分	南保健福祉センター
25日(木)		津久井保健センター
26日(金)		ウェルネスさがみはら

※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 学校教育課 ☎042-769-8284

家族介護慰労金の支給

対象 市内在住の要介護4・5に認定された65歳以上の高齢者を自宅で介護している人で1年以上介護保険サービスを利用しなかった人

※支給決定された基準日から1年間は申請できません。

支給額 市民税非課税世帯=10万円/年、その他世帯=6万円/年

基準日 4月1日 支給月 8月 申請受付期間 4月30日まで

お問い合わせ・申し込み

緑高齢者相談課	☎042-775-8812	城山保健福祉課	☎042-783-8120
中央高齢者相談課	☎042-769-8349	津久井保健福祉課	☎042-780-1408
南高齢者相談課	☎042-701-7704	相模湖保健福祉課	☎042-684-3215
お近くの地域包括支援センター		藤野保健福祉課	☎042-687-5511

障害者総合支援法が施行

4月から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」が施行され、障害者の範囲に難病等(130疾病)の人が加わります。対象疾病による障害のある人は、身体障害者手帳の有無にかかわらず、手続きを行うことにより必要と認められた障害福祉サービスなどの受給が可能になります。

※制度について詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「福祉」→「障害のある人のために」をご覧ください。

お問い合わせ

制度について	障害福祉サービス課	☎042-769-8355
相談・手続きについて	緑高齢者相談課	☎042-775-8812
	中央高齢者相談課	☎042-769-8349
	南高齢者相談課	☎042-701-7704

審議会等の委員を募集

①中学校給食検討委員会委員

中学校給食の検証・評価や今後の実施方法を審議します。

任期 委嘱の日～平成26年3月(会議は年5回程度)

担当課 学校保健課 ☎042-769-8283 ㊟042-758-9036

Eメール gakkohoken@city.sagamihara.kanagawa.jp

②消費生活審議会委員

消費生活に関する調査や施策の実施状況を審議します。

任期 7月～平成26年6月(会議は年2回程度)

担当課 生活安全課 ☎042-769-8229 ㊟042-757-2941

Eメール seikatsuanzen@city.sagamihara.kanagawa.jp

対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会等の委員、職員、議員を除く)=①2人②1人(選考)

申し込み 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)にある応募用紙(市ホームページの「市政情報」→「審議会・情報公開・個人情報」からダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで4月22日(必着)までに各担当課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ

ひとり親家庭等を支援します

手当を支給

区分	支給額(月額)
母子・父子家庭等福祉手当	1世帯3,000円 (市民税所得割課税があるときは支給停止)
児童扶養手当	4万1,430円～9,780円 (申請者本人と同居親族に所得制限あり) ○児童2人目=5,000円加算 ○3人目以降=1人につき3,000円加算

対象 母子・父子家庭か、父母に代わって児童を養育している人(児童扶養手当は公的年金との併給制限あり)

対象期間 児童が18歳になる年度の3月31日まで(一定以上の障害がある児童は20歳の誕生日の前日まで)

申し込み 各こども家庭相談課・保健福祉課へ

※所得制限や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ こども青少年課 ☎042-769-8232

母子家庭の生活相談など

こども家庭相談員が福祉資金の貸し付けなどの相談を受けます。

相談窓口 緑こども家庭相談課 ☎042-775-8815

中央こども家庭相談課 ☎042-769-9221

南こども家庭相談課 ☎042-701-7700

※津久井保健福祉課でも相談を受けます。希望者は緑こども家庭相談課へ連絡してください。

小田急多摩線延伸促進協議会 マスコットキャラクター が決定

小田急多摩線の延伸に取り組む市民団体である同協議会のマスコットキャラクターのデザインと愛称を公募し、約3,700票の一般投票の結果を踏まえて決定しました。

これから各種イベントでのPR活動や関係機関への要望活動などで活躍していきますので、よろしくお願ひします。

お問い合わせ 同協議会事務局
(交通政策課内) ☎042-769-8249

愛称「ロマンくん」



延伸によって相模原に発展をもたらすロマンくん。電車をモチーフにしたデザインで、矢印は延伸を表現しています。

デザイン制作者 塩崎歩美さん(大阪市在住)

愛称応募者 本沢直人さん(南区下溝在住)

地球にやさしいエコライフを応援します

再生可能エネルギー等利用設備の設置費用を助成

対象設備の設置前に申請してください。

対象 自ら居住する住宅に次の対象設備を設置する人。住宅用太陽光発電システムを市内の共同住宅に設置する場合は、当該共同住宅の所有者が管理組合

設備内容	補助金額	補助件数(先着順)
住宅用太陽光発電システム 太陽光のエネルギーを電気に変換して、住宅内で利用するシステムで10kW未満のもの	【個人住宅】太陽電池出力1kW当たり1万5,000円(上限5万2,000円)	900件
	【共同住宅】(建物の共用部分への電力供給のみ)太陽電池出力1kW当たり1万5,000円	30件
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム) 定置用リチウムイオン蓄電池 ※いずれも住宅用太陽光発電システムと併せて設置した場合に限る。	1種類につき10万円(住宅用太陽光発電システム設置補助金と合わせて交付)	50件
住宅用太陽熱利用システム 太陽熱を住宅の給湯や暖房に利用するシステム	ソーラーシステム=4万円 太陽熱温水器=2万円	30件
小規模雨水利用設備 住宅の雨どいから雨水をためて、庭への散水などに利用する設備	本体価格の2分の1(上限1万円)	50件

市では、環境に関するさまざまな助成を行っています。

- **次世代クリーンエネルギー自動車購入費用を補助**
- 対象自動車の購入前に申請してください。
- **対象** 電気自動車を購入する次のいずれかに該当する個人か法人
 - ①市内に1年以上在住する個人か、市内に1年以上本店が主たる事務所がある法人
 - ②①に対して電気自動車のリースを行う事業者
- **補助金額** 対象自動車の本体価格と、対象自動車と同種・同格の一般のガソリン自動車の本体価格との差額の8分の1(上限15万円)
- **補助台数** 30台(先着順)

申し込み 環境政策課にある申請書(市ホームページの「暮らしの情報」→「環境」→「補助制度」からダウンロード可)と必要書類を同課(☎042-769-8240)へ
 ※予算額に達した時点で受け付けを終了します。

あなたの家は大丈夫？ 木造住宅・マンションの地震対策を支援

市では、昭和56年5月31日以前に建築した木造住宅や分譲マンションの耐震化に向け、次の支援を行っています。

木造住宅の窓簡易耐震診断・分譲マンションの巡回相談(無料)

設計・構造図などをもとに診断します。

申し込み 電話で建築指導課へ

木造住宅の耐震巡回相談

日にち 4月10日(水)

時間	会場
午前9時～正午	光が丘公民館
午後1時30分～4時30分	大野南公民館

※希望者は直接会場へ。確認通知書と図面があれば持参してください。

耐震診断等費用補助 ※事前に申請が必要です。

内容	補助金額	
	木造住宅	分譲マンション
耐震診断	費用の5分の4以内(上限8万円)	費用の2分の1以内(上限1住戸につき3万円)
耐震改修計画書作成	費用の2分の1以内(上限3万円)	費用の3分の2以内(上限1住戸につき5万円)
耐震改修工事	費用の2分の1以内(上限80万円)	詳しくはお問い合わせください。
高齢者世帯等割増	最大20万円を改修工事補助に加算	

※木造住宅には耐震改修と併せて行う、防火構造改修に対する補助や現場立ち会い費用の補助もあります。

申し込み 直接、4月15日～12月27日(耐震改修計画書作成は平成26年1月31日まで)に建築指導課へ

※予算額に達した時点で受け付けを終了します。

※耐震改修工事を行った場合、所得税の控除や固定資産税の減額があります。

※利用の条件など詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「住まい・まちなみ」をご覧ください。

国や市をかたる悪質業者に注意!

国や市では、建物の耐震診断や耐震改修について、電話や戸別訪問による勧誘はしていません。不審に思ったときは、お問い合わせください。

お問い合わせ 建築指導課 ☎042-769-8252

危険なブロック塀等の撤去・安全化に補助

道路に面した危険なブロック塀などの撤去や、高さを低くし安全性を高めるための費用の一部を補助します。

対象 ブロック塀などの所有者、管理者

※補助額など、詳しくはお問い合わせください。

申し込み 建築指導課にある申込書(市ホームページの「申請書ダウンロード」→「住まい・建築・都市景観」からダウンロード可)を同課(☎042-769-8252)へ

住宅の吹き付けアスベストの調査・除去に補助

対象 一戸建て住宅、共同住宅(主に居住用の部分)のアスベスト含有調査と除去工事を行う所有者(共同住宅の場合は管理組合など)

期間 平成26年2月28日まで

補助率 費用の2分の1(限度額あり)

※事前に申請が必要です。

内容	補助限度額	
	一戸建て住宅、共同住宅の住居部分	共同住宅の共用部分
含有調査	10万円	30万円
除去工事	30万円	300万円

お問い合わせ 建築指導課 ☎042-769-8252

飼い犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を

～生後91日以上の子犬には、生涯1回の登録と毎年1回の予防注射が義務付けられています～

平成25年度の狂犬病予防定期集合注射を、4月9日(火)～23日(火)に市内各所で実施します。予防注射と一緒に生後91日以上の子犬の新規登録の手続きも行っています。

費用 新規登録と注射=6,500円、注射のみ=3,500円(いずれも注射済票交付手数料の550円を含む)

※日程や会場など詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「健康・衛生・医療」をご覧ください。

※飼い犬を登録している人には、3月上旬に、はがきでお知らせしています。

※希望者は直接会場へ(登録済みの犬の飼い主は、市から郵送されたはがきを持参してください。)

※飼い犬の体調が悪いときは、予防注射を受けられない場合があります。

会場でのお願い

- ○飼い犬を押さえられる人が付き添ってください。
- ○必ずリード(引き綱)でつなぎ、長さを短く持ってください。

会場に行けないとき

- ○6月30日までに動物病院で注射を受け、注射済票明書を持って生活衛生課か同課津久井班、緑・南保健センター、城山・相模湖・藤野保健福祉課へ

狂犬病とは…

ウイルス性の感染症で傷口から侵入し、人を含む全ての哺乳類に感染します。発症するとほぼ100%死に至り、世界では毎年約5万5,000人が感染し死亡しています。年1回、飼い犬に予防注射を受けさせることで、犬への狂犬病の感染を予防し、国内における狂犬病の発生を防ぐことができます。

犬の散歩はマナーを守って!

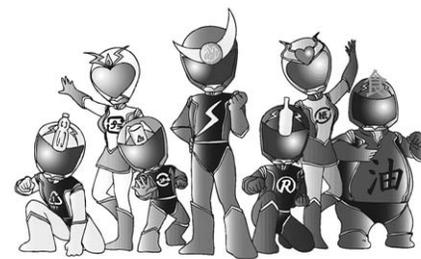
- ○必ずリードにつないで散歩する。
- ○狂犬病まん延防止のため、鑑札・注射済票を、犬に装着する。
- ○自宅でふん・尿をさせてから散歩に行く習慣をつける。
- ○ふんを回収する用具を持ち、ふんは自宅へ持ち帰る。
- ○排尿する場所には気を配り、ペットボトルなどの水で流す。

お問い合わせ 生活衛生課 ☎042-769-8347 同課津久井班 ☎042-780-1413

ごみの減量化・資源化等の推進を図るために

一般廃棄物処理基本計画を改定

お問い合わせ
廃棄物政策課
☎042-769-8336



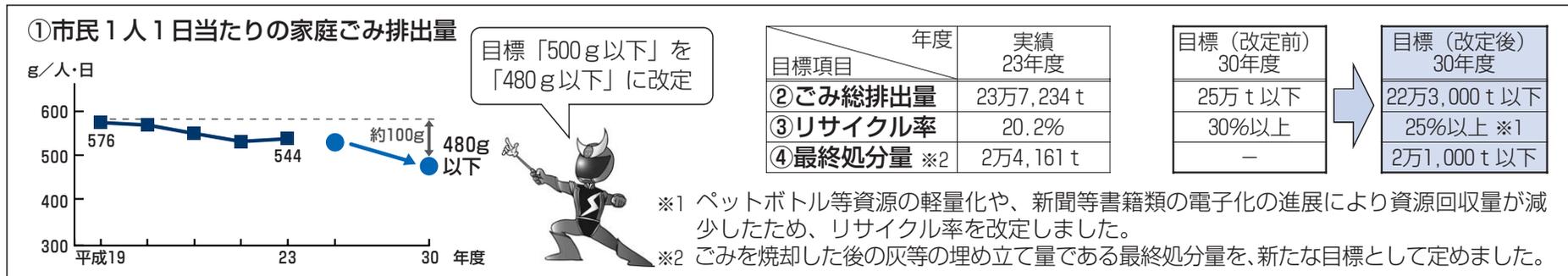
©分別戦隊シゲンジャー銀河 WebCreators Fairytale / 相模原市

市では、市民・事業者・行政が協働して、ごみの減量化・資源化、適正処理の推進と、生活排水処理の推進を図るため、3月に「一般廃棄物処理基本計画」を改定しました。

この改定は、平成20年に策定した同計画の中間目標年度における見直しを行ったもので、これまで取り組んできた施策を評価・見直すとともに、東日本大震災の発生をはじめとした廃棄物を取り巻く環境の変化や、国の制度改正等への対応を図るものです。同計画（ごみ処理基本計画、生活排水処理基本計画）の目標年度（30年度）における各種数値目標の見直しと、その目標達成に向けて重点的に取り組む事項を計画に位置付けました。

目標達成に向けて、改めて4R（**Refuse**（ごみになるものを受け取らない）、**Reduce**（物を大切に使いごみを減らす）、**Reuse**（物を繰り返し使う）、**Recycle**（ごみを資源として再び利用する））への取り組みにご協力をお願いします。

改定した数値目標（ごみ処理基本計画）



重点的に取り組む事項

ごみ処理基本計画

- ①ごみと資源の排出ルール徹底のための周知・啓発の充実
 - 地域の特性に考慮しながら、自治会未加入者、集合住宅等の単身居住者、学生などに重点を置いた周知・啓発を行います。
- ②事業系一般廃棄物のさらなる減量化・資源化に向けた対策の実施
 - 業種ごとの指導・啓発や、剪定枝を含む木くずや小学校の給食残渣（調理で出た生ごみ等）などの食品廃棄物の資源化を図ります。
- ③使用済み小型電子機器等の再資源化に向けた事業の実施
 - 家庭から排出される使用済み小型電子機器等について、回収ボックスを設置するなど適正なリサイクルを確保します。
- ④家庭ごみの有料化を含めたごみ処理手数料のあり方の調査研究
 - すでに有料化を実施している自治体のごみ量の推移や課題等を整理し、ごみ処理手数料全体の適正なあり方について調査研究を行います。
- ⑤収集運搬体制の見直し
 - 収集運搬体制における課題等を整理し、収集回数、収集方式等さまざまな視点から見直しを行います。
- ⑥安全で安定的なごみ処理・処分体制の確保
 - 災害に強いごみ処理体制の構築に向けて、災害廃棄物等処理計画の見直しを行います。また、次期最終処分場の施設設置に向けた調査や、財源確保に向けた施策を検討します。
- ⑦市民・事業者・行政の協働による仕組みづくりの充実
 - 市民・事業者・行政それぞれの連携を強化するとともに、行政は市内の関係部署との連携を図り、さらなる協働事業の充実を図ります。
- ⑧地域に根差した組織体制の検討
 - 既存の環境事業所等を生かし、地域の窓口としてより身近な組織体制の確立をめざして検討します。

生活排水処理基本計画

- ①生活排水処理を進めるための市民への普及啓発や指導等の強化
 - 生活排水処理の重要性を広く啓発して水源地域としての市民の意識向上を図ります。また、公共下水道への接続指導等の強化や高度処理型合併浄化槽の設置の推進により、良好な水環境の保全を図ります。
- ②津久井クリーンセンターの着実な整備と安定的な管理運営
 - し尿処理施設の老朽化に伴う津久井クリーンセンターの再整備を着実に進め、安定的・効率的な管理運営の確保を図ります。
- ③ディスポーザー汚泥への対応
 - ディスポーザー※汚泥の収集運搬、処分が確実にいけるよう、体制の確保を図ります。
 - ※流し台の排水口の下に取り付ける台所用生ごみ処理機



レモンちゃん（相模原ごみDE71 大作戦イメージキャラクター）

レモン1個分（約100g）のごみ減量にご協力を

相模原ごみDE71 大作戦

相模原ごみDE71大作戦は、一般廃棄物処理基本計画で定められたごみの減量化・資源化を着実に推進するため、「1人1日当たりレモン1個分（約100g）のごみ減量」を目標にした取り組みです。これまでの取り組みで、平成19年度に比べ約30gのごみが削減されました。残り70gの減量をめざし、市では引き続き次のような取り組みを皆さんと行っていきます。



出前講座の実施

自治会や小学校などに市職員が伺い、ごみの分別や減量化に関する講座を行っています。



街頭キャンペーンの実施

分別戦隊シゲンジャー銀河やレモンちゃんがスーパーマーケットや駅に登場し、ごみの減量化・資源化を訴えています。



集積場所で指導

自治会役員や廃棄物減量等推進員と市職員が、ごみ・資源集積場所で利用者にごみの分別指導を行っています。



分かりやすいパンフレットの作成

ごみの分別に役立つよう、見やすく分かりやすいパンフレットを作成しています。

家庭ごみ分別サイトのご利用を

市コールセンターでは、ごみの出し方や収集日程などが確認できる家庭ごみ分別サイトを開設しています。ぜひご利用ください。



市ホームページからご覧になれます。

お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

※一般廃棄物処理基本計画は、各行政資料コーナー・図書館で閲覧できるほか、市ホームページの「暮らしの情報」→「リサイクルとごみ」→「計画・統計など」でもご覧になれます。

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



相模原市コールセンター (ちょっとおしえてコール相模原)

☎042-770-7777 FAX 042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休 ※おかけ間違いにご注意ください。

市立博物館へ行こう

お問い合わせ
 市立博物館 ☎042-750-8030
 〒252-0221 中央区高根3-1-15
 4月の休館日 月曜日(29日を除く)、30日(火)

臨場感 迫力満点 **県内最大級のドームで宇宙を体験しよう!**
プラネタリウム新番組

もっと知りたい土星のなぞ ～カッシーニが見たリングと衛星～
 春先に見頃となる土星。土星ではNASA(アメリカ航空宇宙局)の探査機カッシーニが探査を続け、観測データなどを地球に送信しています。平成22年に投影した内容をリメイクし、カッシーニがとらえた土星の迫力ある映像と、最新の観測成果や新情報を紹介します。
上映期間 4月2日(火)～5月31日(金)

プラネタリウム・全天周映画 春休み期間(4月2日～4日)特別上映

プラネタリウムのキャラクター、相模原生まれのタヌキ「さがぼん」と一緒に光の不思議を学べる「こどもプラネタリウム」や全天周映画など、春休み期間は1日4番組が楽しめます。

期 間		午前11時	午後1時30分	午後2時40分	午後3時50分
4月2日～4日	特別上映期間	こどもプラネタリウム おしえて!さがぼん お日さまってなに色?	全天周映画 HAYABUSA BACK TO THE EARTH	プラネタリウム もっと知りたい 土星のなぞ	プラネタリウム 星空模様
4月5日～5月31日	火～金曜日 土・日曜日、祝日	こどもプラネタリウム おしえて!さがぼん お日さまってなに色?	全天周映画 HAYABUSA BACK TO THE EARTH		

定員 各210人(先着順) **観覧料** 500円(4歳～中学生200円、65歳以上の人250円)

パンスターズ彗星を 観察するつどい

近年になく明るいパンスターズ彗星を、天体望遠鏡や双眼鏡で観察します。
日にち 4月7日(日)〈雨天・曇天実施〉
時間 午後6時30分～8時
定員 60人(申込順)
 ※中学生以下は保護者同伴
申し込み 電話(1組3人まで)で4月5日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ

星空観望会(4月)

プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で観望します。
日にち 4月5日(金)・20日(土)
時間 午後7時～8時30分
定員 各120人(先着順)
 ※中学生以下は保護者同伴
 ※希望者は当日午後6時30分～7時に直接会場へ

民俗探訪会「下溝地区を歩く」

市立博物館で活動する市民ボランティア(民俗調査会)が学芸員と共に、下溝地区の社寺や石仏などの見どころを案内します。
日にち 5月8日(水)〈小雨決行〉
集合 午前9時15分に原当麻駅
解散 午後0時30分ごろに下溝駅
対象 3時間程度歩ける人=30人(抽選)
申し込み 往復はがき(1枚2人まで)に、住所、氏名、年齢、電話番号、「下溝地区を歩く」と書いて、4月15日(必着)までに市立博物館へ

地質学講座「地質学入門」〈全4回〉

地質学とはどのような学問なのか、地層・岩石・地質構造・地質年代など、地質学の基礎を学びます。
日にち 5月12日・19日、6月2日・9日の日曜日
時間 午後2時～4時
対象 15歳以上の人=40人(抽選)
申し込み 往復はがき(1枚5人まで)に全員の氏名(代表者に○)・年齢、代表者の住所・電話番号、「地質学入門」と書いて、4月15日(必着)までに市立博物館へ

毎月第2日曜日は 勝坂を学ぼう! 縄文土器作り

土器作りの会の指導により、粘土で装飾性豊かな縄文土器を作り、後日野焼きで焼き上げ、完成させます。
日にち 4月14日(日)
時間 午前9時30分～午後0時30分
 ※野焼きは7月ごろに行う予定
会場 史跡勝坂遺跡公園
対象 小学生以上の人=25人(申込順)
費用 350円(材料費)
申し込み 電話で4月8日までに文化財保護課(☎042-769-8371)へ



毎月第3日曜日は 旧石器ハテナ館体験教室 黒曜石で石器作り

黒曜石の剥片を鹿角ハンマーで加工し、石器を製作します。旧石器人の石器の作り方や黒曜石の特徴を学びます。
日時 4月21日(日)午後2時～4時
会場 旧石器ハテナ館
対象 小学校4年生以上の人=30人(申込順)
 ※小学生は保護者同伴
費用 500円(材料費)
申し込み 電話で同館(☎042-777-6371)へ



石器作りの様子

これからの季節は 活動が活発に! アライグマを見かけたら連絡を

- ① どうしてアライグマを捕獲するのか
 アライグマは、もともと日本に生息している動物ではなく、ペットとして輸入されたものが逃げ出したり、捨てられたりして野生化しました。現在、人や農林業などに被害を及ぼす動物として、外来生物法に基づく特定外来生物に指定され、生息数を減らすため、市で捕獲を行っています。
- ② ハクビシンやタヌキも捕獲するのか
 これらは、鳥獣保護法により保護されているため、原則、捕獲することはできませんが、被害を受けている人が県や市の許可を受け捕獲できます。また、ハクビシンが家の天井裏に住み着いているなどの生活被害を受けているときは、市で捕獲する場合がありますので、相談してください。



- アライグマの特徴**
- 成獣は体長55cm前後で尾まで含めると約80cmになる
 - 尾に5本～10本のしま模様がある
 - 人の手のような5本指の足がある
 - 雑食性で繁殖力が強い
 - 木登りや泳ぎがうまい

ハクビシン等による農作物被害でお困りの方へ
 防護柵などの設置費用の一部助成を行っていますので、相談してください。

市では、生活や農業に深刻な被害を与える、アライグマの捕獲を行っています。アライグマの被害を受けた場合や目撃した場合は、連絡してください。

お問い合わせ

アライグマやハクビシン(生活被害)について	
水みどり環境課	☎042-769-8242
防護柵などの設置費用の一部助成について	
城山地区	城山経済観光課 ☎042-783-8065
津久井地区	津久井経済観光課 ☎042-780-1416
相模湖地区	相模湖経済観光課 ☎042-684-3240
藤野地区	藤野経済観光課 ☎042-687-2119
その他の地区	農政課 ☎042-769-8239
野生鳥獣の捕獲等許可について	
津久井・相模湖・藤野地区	津久井環境課 ☎042-780-1404
その他の地区	水みどり環境課 ☎042-769-8242

～次代につなぐ潤いある未来をめざして～

平成25年度施策と予算のあらまし



平成25年度は、「防災・減災対策の推進」「次代につなぐまちづくり」「地方分権改革の推進」の3点を市政運営の重要な視点として掲げ、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して笑顔で暮らせる社会をめざし、市政運営に取り組みます。

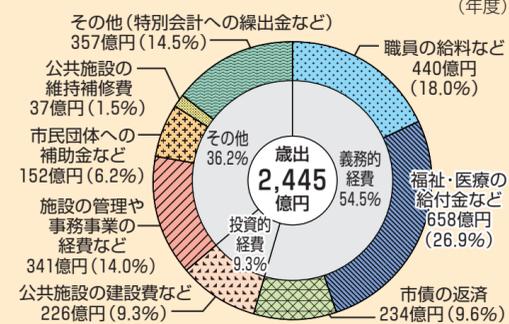
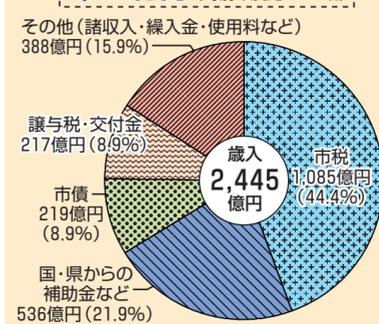
25年度予算は、人件費をはじめとする経常経費の縮減や債権回収の取り組みを強化するなど自主財源の確保を積極的に進め、防災、福祉、医療、教育、産業・雇用、環境などさまざまな分野にも十分に配慮し編成しました。

施策の推進に当たっては、市民サービスの向上を図るため、幅広い分野における取り組みを、限りある財源を有効に活用しながら進めます。特に、災害に強いまちづくりのための事業や災害に対する市民の皆さんの不安解消につながる事業を「さがみはら防災・減災プログラム」として集中的に取り組んでいきます。

一般会計 歳入・歳出予算額
2,445億円

(対前年度比1.5%減)
平成25年度当初予算は、国の15か月予算に対応し、経済・雇用対策を実施するため、24年度3月補正予算と一体的に編成しています。

一体編成した予算の合計額
2,559億円 (対前年度比3.1%増)



重点施策 (★は新規事業)

金額の()は24年度3月補正予算において予算措置し、25年度に事業を実施するもの

安全で安心して暮らせるまちづくり

○新たな地震被害想定に基づく地域防災計画の見直し	1,100万円
★「さがみはら防災・減災プログラム」の推進	8億6,838万円 (8億4,778万円)
○公共施設などインフラの安全対策	56億3,233万円 (90億2,889万円)

○通学路の安全確保に向けた取り組み	3,562万円
○津久井消防署藤野分署の開署	
○北消防署相原分署の整備	6,348万円
★大野台地区消防団詰所の整備	
○高度救急救命処置に対応可能な救命士の養成	

★空き家対策	
★住まいのエコ・バリアフリー改修費補助事業	3,026万円

○特別養護老人ホームの整備促進	14億347万円
-----------------	----------

★精神障害者地域活動支援センターの開設	
★福祉型児童発達支援センターの整備促進	1億4,825万円

★総合医の育成による地域医療体制の基盤づくり	
★胃がん検診への内視鏡検査の導入	1億7,562万円
★高齢者肺炎球菌予防接種助成	
○相模原北メディカルセンターの開所	

○早期利用・返還に向けた取り組み、騒音などの課題解消に向けた要望活動	1,060万円
------------------------------------	---------

夢と希望あふれる次世代をはぐくむ環境づくり

「生きる力」をはぐくむ学校教育の推進	
★児童・生徒健全育成事業などいじめ問題への対応	2,575万円
○特別支援教育推進事業	1億1,865万円
○(仮称)上溝学校給食センター新築工事	8億2,821万円
○校舎の大規模改修など	(16億9,815万円)
○さがみ風っ子教師塾の運営などの教職員の人材養成・確保	907万円

子育てを支える環境づくり	
○認可保育所の整備促進	
○認定保育室への補助、家庭的保育事業の実施	11億5,471万円

にぎわいと活力に満ちた都市づくり

都市機能の向上や交通ネットワークの充実	
○広域交流拠点の形成に向けた検討	6,533万円
○リニア中央新幹線の建設促進	
○小田急多摩線の延伸に向けた取り組み	2,580万円
○新しい交通システム導入に向けた検討	
○さがみ縦貫道路の早期整備の促進	(69億円)
○津久井広域道路、県道52号(相模原町田)などの整備	31億6,730万円
○都市計画道路の整備	11億9,044万円
○バスターミナルの整備(田名地区)	3億2,747万円

にぎわいのある市街地づくり	
○相模総合補給廠の一部返還・共同使用区域の活用に向けた検討	4,300万円
○小田急相模原駅北口B地区市街地再開発事業の促進	7億8,602万円

産業を中心とした新たな拠点づくり	
○当麻地区・川尻大島界地区土地区画整理事業の促進	12億6,730万円
○麻溝台・新磯野地区整備事業の推進	
○金原準江西側地区における新たな産業用地の創出	

地域経済の活性化	
★(仮称)市総合就職支援センターの開設など雇用対策の充実	4億8,591万円
○産・学・官の交流や低利な融資制度の利用促進	140億9,882万円
○中小企業の経営支援、企業誘致の推進 など	

にぎわいと活力を創出する商業・観光の振興	
○商店街等のにぎわいづくりの支援	5,393万円
○観光協会助成事業	5,605万円
★農産物直売所開設促進事業	6,000万円

自然の尊さ・恵みを感じ 将来の地球環境を守る社会づくり

地球温暖化対策の推進	
★省エネルギー設備等の導入に対する助成	
★さがみはら地球温暖化対策協議会の活動支援	1億5,291万円
○メガソーラー(大規模太陽光発電設備)の設置	

自然環境の保全	
○(仮称)環境影響評価条例制定に向けた取り組み	878万円
○「(仮称)市民の森」の整備検討	650万円
○相模川ふれあい科学館の再整備	11億8,657万円

ごみの減量化・資源化の取り組み	
○使用済み小型家電リサイクル事業	18億2,647万円
○ごみの減量化・資源化の普及啓発	

市民本位・市民参加の郷土づくり

市民協働と市民自治に根ざしたまちづくり	
★市民協働推進基本計画の策定	
○自治会の加入促進	
○NPO法人の設立に関する相談や活動の促進	2億9,361万円
★市民・大学交流センターを拠点とした地域活性化など	

心豊かに生活できる地域づくり	
★市民会館の改修 など	6億9,919万円
★相模原麻溝公園(仮称)第2競技場の整備	
★横山公園陸上競技場の再活用	
○ホームタウンチーム・トップアスリートの活動支援	9,815万円
★水上スキー全日本学生チャンピオンシリーズ相模原大会の開催に向けた支援	

誇りとする事ができる郷土づくり	
★小原宿本陣の保存整備に向けた取り組み	120万円
○シティセールスの推進	5,773万円

さがみはら 防災・減災プログラム

災害に強いまちづくりに向けて、緊急かつ即効性のある防災・減災のための取り組みをまとめたものです。

平成25年度から32年度までの8年間で、ハード・ソフト両面からの取り組みを総合的に進めます。

25年度の主な取り組み

- 防災・減災対策の普及啓発をめざした「防災スクール」の創設
- 自主防災組織への小型消防ポンプの配備
- 女性、高齢者、障害者等に配慮した備蓄の充実
- 避難所となる小中学校屋内運動場の改修
- 防災備蓄倉庫の未設置地区への整備
- 起震車の増車
- 災害時情報共有システムの導入
- 現地対策班となる公民館への非常用発電設備の整備

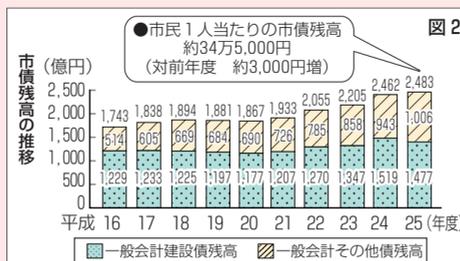
※さがみはら防災・減災プログラムについて詳しくは、ホームページの「防災・危機管理情報」→「市や関係団体の取り組みや制度」からご覧いただけます。

財政状況の推移

●市民1人当たりの額は、平成25年1月1日現在の人口から算出



◆法人市民税を中心に市税収入が微増
市の財源の中で根幹をなす市税収入は、企業収益の改善により法人市民税が増収になるほか、市たばこ税が県からの税源移譲により増収となるなど、前年度に比べ20億円増(1.9%増)の1,085億円になっています。(図1参照)



◆市債を計画的に発行
市の借入金である市債は、将来の世代に過重な負担を残さないよう計画的な発行に努めています。

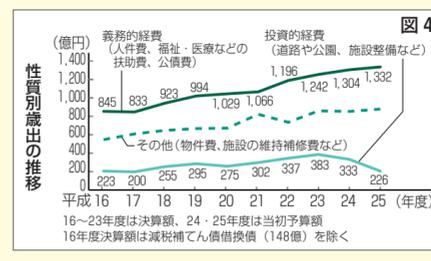
平成25年度は、公共施設や道路の整備などで約89億円、臨時財政対策債*で130億円の市債を発行する見込みです。(図2参照)

*国の財源不足により、本来地方交付税として交付されるべき額の一部を市が借入金で賄うもの。市の借入金は、後年度に地方交付税として国から財源措置される。



◆人件費の状況

職員定数が4,620人と増加しますが、制度改正による住居手当や退職手当の削減のほか、職員の年齢が若年化したことなどにより、前年度に比べ約7億円減になりました。(図3参照)



◆福祉・医療などの義務的経費の拡大

市の予算の使い道で任意に削減することのできない義務的経費のうち、扶助費(主に民生費)は、生活保護のほか、児童・高齢者・障害者の福祉や医療給付などの経費が増加し、前年度に比べ約23億円増になりました。また、道路や公園、公共施設整備などの投資的経費は、緑区合同庁舎の整備や相模大野駅西側地区市街地再開発事業の終了、平成24年度3月補正予算への事業の前倒しなどにより、前年度に比べ約107億円減となっています。(図4参照)

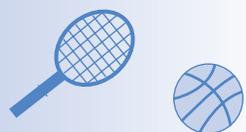


◆将来に備えた貯蓄

市の貯金である財政調整基金の残高は、平成24年度末現在で105億円になる見込みです。また、25年度には、基金から69億円を取り崩す予定です。

25年度末の残高は24年度の剰余金など34億円を加えた、70億円になる見込みです。(図5参照)

～スポーツ・レクリエーションを楽しもう～



みんなの スポ・レク情報



総合型地域スポーツクラブ 相模原ライズ・アスリート・クラブ 子どものフットボール体験会

運動が苦手でも安全に楽しめるフラッグフットボール（しっぽ取り遊び）と、本格的なプレーができるアメリカンフットボールを体験します。

教室名	日にち	時間	会場
大沢フラッグフットボール	4月13日(土)	①午前10時～11時	大沢幼稚園 (緑区上九沢267)
		②午前11時30分～午後0時30分	
	4月25日(木)	①午後2時45分～3時45分	
		②午後4時30分～5時30分	
淵野辺フラッグフットボール	4月20日(土)	①午前10時～11時	淵野辺ひばり幼稚園 (中央区淵野辺4-31-7)
		②午前11時30分～午後0時30分	
	4月24日(水)	①午後2時45分～3時45分	
		②午後4時15分～5時15分	
千代田フラッグフットボール	4月20日(土)	①午後1時30分～2時30分	千代田5丁目こども広場 (中央区千代田5-8-15)
		②午後3時～4時	
	4月26日(金)	①午後2時45分～3時45分	
		②午後4時30分～5時30分	
ライズフラッグフットボール	4月14日(日)	①午前9時～10時	ノジマフットボールパーク (南区新戸478-1)
ライズアメリカンフットボール		④午前9時～11時	
城山フラッグフットボール	4月22日(月)	③午後5時30分～6時30分	川尻小学校体育館
	5月6日(休)	③午前10時～11時	
緑が丘フラッグフットボール	4月23日(火)	①午後2時45分～3時45分	和泉短期大学総合グラウンド (南区下溝2805)
	5月7日(火)	②午後4時30分～5時30分	

対象 ①4歳以上の未就学児②小学生③4歳～小学生④小・中学生
申し込み 電話か、Eメールに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名、希望日時を書いて、開催日の3日前までに相模原ライズ・アスリート・クラブ (☎042-815-3094 Eメール risemate@sagamihara-rise.com) へ

県障害者スポーツ大会

日にち 6月9日(日) **会場** 寒川総合体育館(寒川町宮山)
種目 卓球(身体・知的障害者) サウンドテーブルテニス(身体障害者)
対象 平成25年4月1日現在、13歳以上の障害者(膀胱か直腸機能障害以外の内部障害者を除く)
申し込み 直接か電話、ファクス、Eメールで5月1日までに障害政策課 (☎042-707-7055 ☎042-759-4395 Eメール shougai-fukushi@city.sagamihara.kanagawa.jp) へ

障害者スポーツ講座

講座名	日にち	会場
①ソフトバレーボール(全6回)	5月8日、6月12日、7月10日、9月11日、10月9日、11月13日の水曜日	けやき体育館
②水泳(全4回)	5月15日～6月5日の毎週水曜日	さがみはらグリーンプール

時間 ①午前10時～正午②午後6時30分～8時30分
対象 市内在住か在勤・在学の①精神障害者②身体障害児・者
定員 ①50人②15人(申込順)
 ※②高校生以下は保護者同伴
 ※ボランティアも多数募集しています。
申し込み 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、①5月1日②4月30日までに、けやき体育館 (☎042-753-9030 ☎042-769-1200) へ

かんたんアクア教室(全8回)

日にち 5月1日～6月26日の毎週水曜日(5月22日を除く)
時間 午後3時～3時45分
会場 さがみはらグリーンプール
対象 18歳以上の人=30人(申込順) **費用** 5,000円
申し込み 直接か電話で、同プール (☎042-758-3151) へ

市体育協会からのお知らせ

市体育協会 〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内
 ☎042-751-5552 [HP] <http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/>

市民選手権大会

種目	日にち	会場
①陸上競技	一般・中学生 5月25日(土)	相模原麻溝公園競技場
	小学生・高校生 6月8日(土)	
②剣道(高校生・中学生)	5月26日(日)	総合体育館
③柔道(一般・高校生・中学生・小学生)	5月12日(日)	
④ゲートボール	5月18日(土)・19日(日)	相模原麻溝公園スポーツ広場
⑤バスケットボール(一般)	5月4日(祝)～6月23日(日)	総合体育館ほか
⑥空手道	6月2日(日)	総合体育館
⑦卓球	一般 5月18日(土)	
	高校生 6月1日(土)	
⑧卓球(中学生)	4月27日(土)	

時間 ①午前8時②～⑧午前9時
対象 市内在住か在勤・在学の人
申し込み ①～⑥市体育協会にある申込用紙を5月①②8日、4月③19日④14日⑤21日⑥20日までに、⑦はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、種目を書いて、一般は4月28日、高校生は5月18日(必着)までに、⑧電話で4月2日～11日に同協会へ
 ※④はねりんピックよさこい高知2013の選考会も兼ねています。
 ※種目等詳しくは同協会へお問い合わせください。
ラグビースクール
 (コース①緑区②中央区③南区)

日にち 4月～平成26年3月の原則毎週日曜日
時間 午前9時～正午
会場 ①②③近隣グラウンド
対象 3歳～中学生 **費用** 1万2,000円
 ※希望者は運動のできる服装で直接会場へ
 ※詳しくは市ラグビーフットボール協会ホームページをご覧ください。

④初・中級テニス教室(全5回)

日にち 5月12日～6月9日の毎週日曜日
 <予備日6月16日(日)・23日(日)>

コース	時間	費用
①一般	A・C(150分)	各8,500円 (中学生・高校生、60歳以上の人は7,500円)
②キッズ	A・B(60分)	各3,000円
③ジュニア	C・D(60分)	

A=午前10時40分、B=午後0時10分
 C=午後1時50分、D=午後3時20分
対象 ①中学生以上の人②小学校1～4年生③小学校5・6年生

定員 各①120人②60人③30人(抽選)

⑤硬式シニアテニス教室(全5回)

日にち 5月15日～6月12日の毎週水曜日
 <予備日6月19日(水)・26日(水)>

時間 午後0時30分～4時20分
コース 初級、中級
対象 55歳以上の男性か50歳以上の女性
定員 70人(抽選) **費用** 6,000円

会場 淵野辺公園テニス場

申し込み 市テニス協会ホームページから、

往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢(学生は学年も)、性別、電話番号、希望コース、テニス歴、④は希望時間、⑤は予備日の参加の可否を書いて、4月④15日⑤26日(必着)までに市体育協会へ

初心者ゲートボール教室(全2回)

日にち 5月18日(土)・19日(日)
時間 午前9時30分～正午
会場 相模原麻溝公園スポーツ広場
対象 市内在住か在勤の人=30人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ ※用具の貸し出しあり

ねりんピックよさこい高知2013

バウンドテニス派遣選考会
日時 4月30日(火)午後6時～9時30分
会場 北総合体育館
種別 男子・女子・男女混合(ダブルス)
対象 昭和29年4月1日以前に生まれた市内在住の人

申し込み はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、種別を書いて、4月20日(必着)までに市体育協会へ

ノルディックウォーキング in 宮ヶ瀬湖

日にち 4月21日(日)
時間 午前9時30分～午後0時30分
会場 鳥居原ふれあいの館
対象 市内在住か在勤・在学の18歳以上の人
定員 30人(申込順)
費用 1,000円 ※用具の貸し出しあり
申し込み 電話で4月2日から市体育協会津久井連絡所 (☎042-705-5142) へ

相模原麻溝公園競技場の催し

教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
いきいきウォーキング 〈全10回〉	4月23日～ 6月25日の 毎週火曜日	午前9時45分 ～10時45分	18歳以上の人	各25人	5,000円
はつらつジョギング 〈全10回〉		午前11時～ 午後0時15分			
元気なシニア健康体操 〈全10回〉		午後2時 ～3時30分			
親子青空運動 ～靴をぬいで 芝生で遊ぶ～	4月23日(火)	午前11時 ～正午	1歳6か月～ 4歳の子ども とその保護者	30組	1組 500円

申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、教室名を書いて、同競技場(☎042-777-6088 FAX042-777-0161 Eメール asamizo-stadium@dream.jp)へ

北総合体育館の教室

教室名	日にち	時間	定員(抽選)
健康ストレッチ〈全7回〉	5月8日～6月19日の毎週水曜日	午後1時30分 ～3時	各 40人
バウンドテニス〈全8回〉	5月8日～6月26日の毎週水曜日	午前9時30分 ～11時30分	60人
卓球〈全8回〉	5月9日～6月27日の毎週木曜日	午前9時30分 ～11時30分	
健康美容ダンス〈全8回〉	5月10日～6月28日の毎週金曜日	午前10時 ～11時30分	40人

対象 15歳以上(中学生を除く)の人
費用 1人1回200円(65歳以上の人100円)
申し込み 往復はがき(1教室1人1枚)に住所、氏名、年齢、性別、電話番号、教室名を書いて、4月15日(必着)までに同館(〒252-0134 緑区下九沢2368-1 ☎042-763-7711)へ

2013法政クラブスポーツ教室

教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)
サッカー 〈全36回〉	4月13日～平成26年2月22日の原則 毎週土曜日 〈雨天中止〉	午前9時30分 ～10時45分 午前9時30分 ～11時15分	4歳以上の 未就学児 小学校 1～3年生	各20人
テニス 〈全8回〉	4月6日～6月1日 の毎週土曜日 (5月4日を除く) 〈予備日6月8日〉	午前9時30分 ～10時50分 午前11時～ 午後0時20分	中学生以下 の人 高校生以上 の人	各40人
バスケット ボール 〈全24回〉	4月6日～26年3月29日の月2回土曜日	午後5時 ～7時30分	小学校4年生～中学生	
陸上競技 〈全22回〉	4月14日～26年2月23日の月2回日曜日	午後1時30分 ～3時30分	小学校4年生～中学生 高校生以上 の人	70人 30人
バド ミントン 〈全29回〉	5月11日～26年2月22日の原則月3回土曜日	午前9時30分 ～10時50分 午前11時～ 午後0時20分	小・中学生 高校生以上 の人	各20人

会場 法政大学多摩キャンパス内(町田市相原町)
※費用や申し込み方法など詳しくは、同クラブホームページをご覧になるか、お問い合わせください。
お問い合わせ 法政クラブ ☎042-783-2090

子ども読書の日記念事業

図書館は宝島!～キッズ★フェスタ2013～

会場 市立図書館(中央区鹿沼台) ※希望者は直接会場へ

4月20日(土) ボランティア団体等によるおはなし会

内容	時間	※豆本や仕掛け本などの 変わり本や外国語絵本の 展示コーナー、工作 コーナーもあります。
紙芝居	午後1時～1時30分	
人形劇	午後1時45分～2時15分	
絵本とおはなし	午後2時30分～3時	
布絵本おはなし会	午後3時30分～4時	
影絵	午後4時15分～4時45分	

4月23日(火) 講演会

「絵本で語る 子育てに絵本を一本は生きる力」をテーマに講演します。
時間 午前10時～11時30分
講師 山崎 翠さん(和光大学非常勤講師) 定員 150人(先着順)

お問い合わせ 市立図書館 ☎042-754-3604

橋本図書館キッズフェスタ どくしょの木

希望者は
直接会場へ

子どもの本のコーナーの「どくしょの木」に、好きな本を書いた「実」(紹介カード)を貼り付けてみませんか。おはなし会もお楽しみに。

日時 4月21日(日)～28日(日) 午前9時30分～午後6時

対象 子ども=100人(先着順) ※保護者の参加も可

おはなし会 4月21日(日) 午後2時・3時

お問い合わせ 橋本図書館 ☎042-770-6600

ほっこり座の紙芝居

希望者は
直接会場へ

かみしばい会

毎月第1日曜日(7月は第2日曜日)に紙芝居会を開催します。内容は4歳～小学生向けですが、どなたでも観覧できます。

日にち 4月7日～平成26年3月2日の毎月第1日曜日
(7月は第2日曜日)

時間 午前11時～11時30分
(4月7日は午前10時～10時30分、午前11時～11時30分)

会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
※4月7日は鹿沼公園(雨天時は市立図書館)

紙芝居劇場

毎月第1火曜日に、大人が楽しめる紙芝居会を開催します。

日にち 4月2日～26年3月4日の毎月第1火曜日

時間 午前10時30分～11時30分

会場 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)

対象 中学生以上の人

お問い合わせ 紙芝居ほっこり座の本多さん ☎042-751-6414

シネマサロン

「雨月物語」(1953年/日本/白黒)を上映します。

日時 4月14日(日)・16日(火) 午後2時～3時40分

会場 市立図書館(中央区鹿沼台)

対象 市内在住か在勤・在学の人=各150人(先着順)

※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

さがみはら環境まつり～元気森もり!!みどりの相模原～ 出展者・環境写真コンテスト作品募集

日にち 6月30日(日) 会場 ミウヰ橋本インナーガーデン

出展者募集

事業者や市民団体、大学などが取り組んでいる環境活動を紹介するブースへの出展者を募集します。

申し込み 募集要項に付いている申込用紙を4月30日(必着)までに同実行委員会事務局へ

環境写真コンテスト作品募集

同まつりで応募作品の展示と優秀作品の表彰を行います。
※作品の題材やサイズなど詳しくは、募集要項をご覧ください。

申し込み 募集要項に付いている専用台紙に作品を貼付し、5月31日(必着)までに同実行委員会事務局へ

※申し込み方法など詳しくは、環境情報センターにある募集要項か同センターホームページをご覧ください。

お問い合わせ

さがみはら環境まつり実行委員会事務局(環境情報センター内) ☎042-769-9248

春季ポニー教室〈全5回〉

スタッフの指導のもと、ポニーの世話と乗馬を体験できます。

日にち 5月19日～6月16日
の毎週日曜日

時間 午前9時40分～正午

会場 相模原麻溝公園ふれ
あい動物広場

対象 市内在住の小・中学生で、保護者が同伴できる人

定員 20人(抽選)

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、学年、性別、保護者名、電話番号、「春季ポニー教室」と書いて、4月30日(必着)までに同広場(〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-778-3900)へ

※過去に参加経験のある人は応募できません。



情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

小学校新1年生に防犯ブザーを貸与

市内在住で、国立や私立、市外の小学校に入学する児童 ※市立小学校や市内の県立特別支援学校(小学部)に入学する児童には、学校を通して貸与します。 4月5日～26日に直接、学務課、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター(城山・津久井・相模湖・藤野地区は生涯学習課各教育班)・出張所へ 学務課

国民年金保険料 学生納付特例の申請を

所得が少なく保険料の納付が困難な学生は、申請により納付が猶予されます。申請が遅れると、障害基礎年金等の受給資格が得られない場合もありますので、早めに申請してください。

直接、年金手帳、学生証(平成25年度有効のもの、写し可)か、在学証明書、印鑑(本人が申請する場合は不要)を持って、国民年金課(☎042-769-8228)か、緑・南区役所区民課、各まちづくりセンター・出張所へ

リサイクル家具の展示・提供

橋本台・新磯野リサイクルスクエア 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り) 直接、毎月20日(平成26年2月は19日)までに各会場へ ※抽選発表は毎月21日(26年2月は20日)午後1時 資源循環推進課

施設のお休み

- 市民健康文化センター 4月8日(月) 同所(☎042-747-3776) さがみはら北の丘センター 4月9日(火) 同所(☎042-773-5570) 環境情報センター 4月13日(土)・18日(木)・29日(祝) 同所(☎042-769-9248)

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

6月まで平日に空きあり 随時受け付け 7月分の抽選申し込み さがみはらネットワークシステムか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館にある申込書を4月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは4月21日から電話で①☎0120-988-547②☎0267-55-6776へ 7月の休館日 ①22日(月)・23日(火)②3日(水)・17日(水) ②日～金曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント

相模川ピレッジ若あゆふじの体験の森やませみ 7月分の利用申し込み

18歳以下で構成され、20歳以上の引率者がいるおおむね20人以上の青少年団体

Table with columns: 宿泊利用日(日帰り利用も可), 申込期間. Includes dates for July 6-31 and application dates from April 10 to 21.

申込期間に直接同所へ ※利用者登録カードを持っている人は、市ホームページやさがみはらネットワークシステムからも申し込みできます。 相模川ピレッジ若あゆ(☎042-760-5445)、ふじの体験の森やませみ(☎042-686-6025)

市みどりの協会の休所日が変更

4月から、市みどりの協会の休所日が、毎週月曜日、祝日の翌日から、毎週日曜日、祝日に変更になりました。 同協会(☎042-777-2860)

①木造住宅耐震診断技術者 ②耐震改修工事技術者の名簿登録

同名簿に登録すると、市木造住宅耐震診断等補助制度の技術者として診断や工事ができます。 都道府県等の耐震実務講習等を修了し、次に該当する人 ①市内の建築士事務所に所属する建築士②市内の事業所に所属する建築技術者 建築指導課にある申込書に講習会の修了証、建築士免許証の写しなどを添付し、4月15日から同課(☎042-769-8252)へ

平成25年度 食品衛生監視指導計画を策定

スーパーや飲食店等に対する立ち入り検査や食品の抜き取り検査などの実施計画。

同計画は生活衛生課、各行政資料コーナー・消費生活センター・公民館で配布するほか、市ホームページの「暮らしの情報」→「健康・衛生・医療」→「食品衛生」でご覧いただけます。 生活衛生課

マンション管理 無料相談会

4月14日(日)午後1時～5時 市民会館 市内のマンション管理組合役員と居住者 10組(申込順) 電話で県マンション管理士会相模原市支部(☎046-256-2683)へ

募集

エイジレス・ライフ実践者と 社会参加活動事例

生き生きと暮らしている65歳以上の個人やグループを募集し、内閣府に推薦します。

詳しくは、高齢者支援課、各行政資料コーナー・まちづくりセンターなどにある募集案内か、市ホームページの「暮らしの情報」→「福祉」→「高齢者の社会参加支援」をご覧ください。

募集案内に付いている申込書と必要書類を4月12日までに同課(☎042-769-9231)へ

不妊不育専門相談員

勤務 月1回で1日6時間 報酬 日額1万9,800円 不妊カウンセラーの資格がある助産師=若干名 電話で4月12日までに健康企画課(☎042-769-8345)へ

観察実験アシスタント

小学校で理科の観察・実験等の支援、準備など

募集校

Table with columns: 区, 小学校名. Lists schools in Green, Central, and South districts.

勤務 5月13日～平成26年2月28日(午前8時30分～午後4時のうち2時間30分～4時間程度(勤務日は応相談))

賃金 時給885円

各募集校が学校教育課にある申込書(市ホームページの「作品・スタッフ募集」からダウンロード可)を4月2日～10日に、希望の小学校へ

市コールセンター(☎042-770-7777)

保健福祉相談員

精神保健福祉手帳等の申請案内など

勤務 5月～平成26年3月(更新あり)の月～金曜日(1日6時間)で週2・3日程度

勤務場所 南障害福祉相談課

報酬 日額1万500円

保健師の免許か精神保健福祉士等の資格があるか、保健福祉相談業務の経験がある人=若干名

履歴書(写真貼付)を直接か郵送で、4月12日までに精神保健福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9813)へ ※後日、面接あり

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

精神科救急対応員

勤務 5月～平成26年3月(更新あり)の週3・4日で、週29時間以内の交代制

- ①午前8時45分～午後5時15分
②午後1時30分～10時
③午後10時～翌日午前8時45分

勤務場所 ①②市役所本館③横浜市港南区

報酬 月額24万2,000円

対 看護師の免許か精神保健福祉士等の資格があるか、精神保健福祉業務の経験がおおむね3年以上ある人=1人

申 履歴書(写真貼付)を直接か郵送で、4月12日までに精神保健福祉課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-9813)へ ※後日、面接あり

イベント

土曜コンサート

「歌声音楽&癒やし系音楽」

日 4月20日(土) 午後5時30分

会 サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)

定 220人(先着順)

※希望者は直接会場へ

問 同所(☎042-775-5665)

ソレイユさがみの催し

①女性のための心とからだの健康相談

日 4月27日(土)

時 午後1時30分・2時30分

定 各1人(申込順)

※保育なし(子どもの同伴可)

②市民グループの企画を募集

男女共同参画社会の実現をめざす活動(セミナーなど)で、市民が自由に参加できる企画

助成内容 1グループごとに講師謝礼金を助成

※要件など詳しくは、お問い合わせください。

申 ①直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、②ソレイユさがみ、各公民館にある申込書を同所(緑区橋本6-2-1 シティ・プラザはしもと内 ☎042-775-1775 ファ042-775-1776)へ

発見しよう! まちの中の小さな自然

日 4月15日(月) <荒天中止>

時 午前9時30分～11時30分

会 環境情報センター周辺

※希望者は飲み物と帽子、ルーペなど観察に必要な道具(貸し出しあり)を持って、直接同センターへ

問 同センター(☎042-769-9248) さがみはら国際交流ラウンジ お茶会

多文化共生教育ネットワークかながわの活動紹介とスリランカのお話

日 4月21日(日)

時 午前10時～正午

定 40人(先着順)

※希望者は直接会場へ

問 同ラウンジ(☎042-750-4150)

県立相模原公園の催し

プランターでもできる夏野菜の育て方講座

日 5月12日(日)

時 午後1時30分～3時30分

定 30人(申込順)

費 1,000円(材料費)

申 電話で4月12日から同公園へ

自然観察会

日 5月18日(土) 午後1時～3時

定 40人(申込順) 費 300円

申 電話で同公園へ

サカタのタネグリーンハウスの催し

「道保写真クラブ」写真展示

日 4月2日(火)～14日(日)

時 午前9時30分～午後4時30分

※同ハウスは月曜日休館。入館は午後4時まで。

問 同公園(☎042-778-1653)

講演・講座

パソコン研修4月コース

パソコン入門、ワード・エクセル講座など(無料体験講座あり)

会 産業会館

費 3時間コース4,000円から

定 各15人(申込順)

申 電話かインターネットで同館(☎042-753-8133 HP http://www.sankai06.jp/)へ

マナー講座「日常の礼儀作法」 <全2回>

日 4月21日・28日の日曜日

時 午後1時30分～3時30分

会 サン・エールさがみはら

定 10人(抽選) 費 500円

申 往復はがきに住所、氏名、電話番号、「マナー講座」と書いて、4月10日までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

Team UKYO トレッキング教室

本市名誉観光親善大使の片山右京さんによるトレッキング教室

日 5月12日(日)

時 午前9時～午後4時

会 旧菅井小学校(緑区牧野)

対 小学生以上の人=50人(申込順)

費 4,000円(小学生3,000円、中学生・高校生3,500円)

申 「Team UKYO」のホームページ(http://www.teamukyo.com/kcs)から4月17日までに申し込んでください。

問 同事務局(☎03-6407-8230)

初級・中級社交ダンス講習会 <全7回>

初級

日 5月7日～6月18日の毎週火曜日

会 弥栄中学校体育館

中級

日 5月10日～6月21日の毎週金曜日

会 中央中学校体育館

時 午後7時～9時30分

定 各30人(申込順) 費 各700円

申 電話で4月30日までに市ダンス協会の松村さん(☎042-754-7404)へ

安全は心と時間のゆとりから
春の全国交通安全運動 4月6日～15日
標識や信号がない交差点では安全確認をしましょう

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。

▼春の散策会・野草を食べる会 4月7日(日)午前10時～午後2時<雨天決行>、県立相原高校正門集合。費用200円(材料費) 圃桜井(☎042-773-7064)、7日は安藤(☎090-6007-0294)

▼防衛省技術研究本部陸上装備研究所の一般開放 同所の研究の紹介と装備品の展示 4月13日(土)午前10時～午後3時<小雨決行>、同所(中央区淵野辺2-9-54) 圃同所(☎042-752-2941)

▼「水陽・輝水会」展 水彩の風景スケッチ画の展示 4月18日(木)～23日(火)午前10時～午後6時(18日は午後1時から、23日は午後3時30分まで)、相模原市民ギャラリー 圃川上(☎080-6543-6135)

▼やさしい山登り教室 講習5月18日(土)午前10時～午後5時・町田市民フォーラム(町田市原町田)、登山6月1日(土)時間未定・扇山(山梨県)。費用1,000円(資料代) 圃電話かEメールで齋藤(☎090-8741-9159 E saito512@bb.emo bile.jp)へ

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

▼実用書道 月2回月曜日午後1時、総合学習センター。見学可 圃今野(☎042-757-5337)

▼フラダンス 月3回火曜日か金曜日午後1時、橋本公民館ほか。見学可、体験あり 圃平山(☎080-5047-7440)

▼社交ダンス 月4回水曜日午前9時、けやき体育館ほか。経験者歓迎、見学可、体験あり 圃丹川(☎042-779-1992)

▼太極拳 月3回金曜日午後1時30分、あじさい会館緑分室。見学可 圃足立(☎042-714-1832)

▼太極気功 毎月第1・第3水曜日午前11時、ユニコムプラザさがみはら。体験あり 圃加藤(☎080-5699-2040)

応募は発行日の3週間前まで

掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの電子申請からも申し込みます。

催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

主な実施会場

㊦ ウェルネスさがみはら	中央区富士見 6-1-1
㊦ 緑区合同庁舎	緑区西橋本 5-3-21
㊦ シティ・プラザはしもと	緑区橋本 6-2-1
㊦ 南保健福祉センター	南区相模大野 6-22-1
㊦ 城山保健福祉センター	緑区久保沢 2-26-1
㊦ 津久井保健センター	緑区中野613-2
㊦ 相模湖総合事務所	緑区与瀬896
㊦ 藤野総合事務所	緑区小淵2000

申し込み・お問い合わせ

① 緑高齢者相談課	☎042-775-8812	⑧ 中央保健センター	☎042-769-8233
② 中央高齢者相談課	☎042-769-8349	⑨ 南保健センター	☎042-701-7708
③ 南高齢者相談課	☎042-701-7704	⑩ 城山保健福祉課	☎042-783-8120
④ 疾病対策課	☎042-769-8260	⑪ 津久井保健福祉課	☎042-780-1414
⑤ 健康企画課(成人)	☎042-769-8322	⑫ 相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
⑥ 健康企画課(母子)	☎042-769-8345	⑬ 藤野保健福祉課	☎042-687-5515
⑦ 緑保健センター	☎042-775-8816	⑭ 精神保健福祉センター	☎042-769-9818

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象など	申込
離乳食教室 (スタート編)	5月10日(金)	㊦	離乳食の講習、簡単な実習と試食 時間 午後1時～2時15分、2時45分～4時 対象 平成24年11月～12月生まれの初めての 子の保護者とその家族 定員 各20人(申込順。調整あり) 申し込み 電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ	
	5月20日(月)	㊦		
ママの心の ケアルーム 「ママの 休み時間」	4月10日(水)	㊦	「子どもにイライラする」「子どもが かわいく思えない」などと感じているお 母さん同士が語り合い、気持ちを楽にする 場 時間 午前10時～11時30分 対象 乳幼児の母親 ※保育あり(要予約)	⑥

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象
ふれあい 親子 サロン ※◎=こども センター	4月16日(火)	二本松◎、陽光台◎、 △田名◎、向陽◎	保健師、保育士等による 健康・育児相談、身体測定、 親子遊びの紹介など ※△印は、栄養士による栄 養相談もあり 時間 午前10時～11時15分 対象 乳幼児とその保護者 ※希望者は直接会場へ お問い合わせ ⑦⑧⑨
	4月17日(水)	大野台◎、相武台◎、 横山◎	
	4月18日(木)	㊦、大野北◎、 相模台◎、上鶴間◎	
	4月19日(金)	大島◎	
	4月23日(火)	富士見◎、鶴園中和田◎	
	4月24日(水)	△並木◎	
4月25日(木)	城山◎、麻溝◎		

もっと健康になるための教室

教室名	日にち	時間	会場	内容・対象など	申込
運動 プログラム 作成コース	5月16日(木)	午後1時15分 ～4時15分	㊦	体力測定と健診結果をもと に運動プログラムを作成 対象 20歳以上で生活習慣病 が気になり、運動が必要 な人(6か月以内に受診 した健診結果が必要) 定員 12人(申込順。初参加優先) 費用 1,000円	⑧
※受講後、運動習慣定着コースに参加できます。					

健康診査・検診・検査

がん検診(胃・子宮・乳・肺・大腸)・お口の健康診査・肝炎ウイルス検診を、市内協力医療機関や公共施設などで実施しています。

※費用や日程など詳しくは、本紙5月1日号でお知らせします。

※肝炎ウイルス感染の心配がある人(家族に肝炎ウイルス感染者がいるなど)は、肝炎ウイルス検査を無料で実施(原則1回)しています。

申し込み・お問い合わせ 電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ

相談

相談名 (相談員)	日にち	時間	会場	内容・対象など	申込
健康相談 電話相談 (保健師)	月～金曜日	午前8時30分 ～午後5時 (祝日を除く)	㊦	健康や育児の相談 ※希望者は直接会場へ(電話 相談も可) ※㊦㊦㊦㊦は来庁相談のみ お問い合わせ ⑦⑧⑨	
	月・木曜日		㊦		
	火曜日		㊦		
	水曜日		㊦		
	金曜日		㊦		
みんなの アルコール 相談	4月16日(火)	午前10時 ～正午	けやき会館	専門医などが、お酒の量を 減らしたい、家族の飲み方が 心配等の相談に応じます。 対象 アルコールに関する問 題を持つ人とその家族 定員 2人(申込順。調整あり)	⑭
思春期・ ひきこもり 特定相談	4月18日(木)	午後2時 ～4時	けやき会館	専門医などが相談に応じま す。 対象 思春期相談 13～17歳 のメンタルな問題を抱 える人とその家族等 ひきこもり相談 おおむ ね40歳ぐらいまでのひき こもりの状態にある人 とその家族等 定員 2人(申込順。調整あ り)	⑭
アルコール・ 薬物家族教室	4月24日(水)	午後2時 ～4時	㊦	アルコール・薬物問題を理 解し、その対応を学びます。 対象 市内在住か在勤のアル コール・薬物問題のあ る人の家族 定員 10組(申込順)	⑭
ひきこもり 家族教室	4月17日(水)	午後2時 ～4時	㊦	ひきこもりについての理解 を深め、対応を学びます。 対象 市内在住か在勤の人	⑭
高齢者 認知症相談	5月7日(火)	午前10時 ～正午	㊦	専門医による認知症につい ての相談 定員 各2人(申込順)	②
	5月9日(木)		㊦		③
	5月15日(水)		㊦		①
くすりの 相談	4月18日(木)	午後1時30分 ～3時	㊦	※希望者は直接市薬剤師会会議室へ お問い合わせ 市薬剤師会 ☎042-756-1502	



市コールセンターに去年よくあった質問だよ

Q: がん施設検診の受診券が送られてきました。受診するにはどうすればいいですか。

A: 受診を希望する医療機関へ直接予約をして、受診してください。

受診券は国民健康保険に加入している人や過去3年間にがん検診を受診した人などへ、4月1日付けで郵送しています。同封の協力医療機関名簿に記載がある医療機関に予約をしてから受診してください。

お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

愛の献血

日にち	時間	会場
4月2日(火)	午前10時～正午 午後1時30分～3時30分	市役所前
4月6日(土)	午後1時30分～4時	市民桜まつり会場 (ウェルネスさがみはら前)
4月7日(日)	午前10時30分～午後4時	

対象 16～69歳の健康な人(65～69歳の方は、60～64歳の間に献血経験が必要) ※本人確認を行っています。

所要時間 40分程度 ※200ml献血を行わない場合があります。

お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

麻しん・風しんの予防接種を受けましょう

各期1回無料で受けられます

対象(原則、保護者同伴)	
1期	1歳～2歳未満
2期	小学校へ就学する前年度(幼稚園や保育園の年長に相当する年齢) (平成19年4月2日～20年4月1日生まれ)

会場 協力医療機関(要予約)

持ち物 母子健康手帳、体温計、予診票(協力医療機関にもあります)
※予診票は、1期対象者には1歳になる月の前月末ごろ、2期対象者には5月上旬ごろに送付します。2期対象者で、通知が届く前に接種を希望する場合は、医療機関にある予診票を使用してください。2期の接種期間は4月1日～26年3月31日です。

※予防接種を受けるときは受診番号が必要です。他の予防接種と共通の番号です。分からないときはお問い合わせください。

お問い合わせ 疾病対策課 ☎042-769-8346

特定不妊治療費助成事業の助成額が変わります

これまで助成額の上限は一律15万円と定めていましたが、平成25年度分の助成から、治療内容CとFの助成額の上限が変更になります。

25年度以降の助成額

治療内容	助成上限額
A 採卵から新鮮胚移植に至る一連の治療	上限15万円
B 採卵から凍結胚移植に至る一連の治療	
C 以前に凍結した胚による胚移植	上限7万5千円
D 体調等により移植のめどが立たず治療終了	上限15万円
E 受精できず。または胚の分割停止、変性等による中止	
F 採卵したが卵が得られないか状態のよい卵が得られないため中止	上限7万5千円

お問い合わせ 健康企画課 ☎042-769-8345

40～74歳の国民健康保険加入者へ

特定健康診査(メタボ健診)を受けましょう

健診内容 血圧測定や肝臓・腎臓の機能を調べる血液・尿検査など

受診期間 平成26年3月31日まで

費用 1,000円(70歳以上の人は無料。非課税世帯は申請により免除あり)

※3月上旬までに国民健康保険に加入していた人には、4月1日付けで受診券を郵送しています。3月中旬以降に加入した人には、6月以降順次受診券を郵送します。

お問い合わせ 国民健康保険課 ☎042-769-8235

あなたを待っている人がいる

骨髄バンク休日ドナー登録会

問診、採血など簡単な手続きがあります。

日にち 4月7日(日)

時間 午前10時30分～11時30分、午後1時～3時(1人30分程度)

会場 市民桜まつり会場(ウェルネスさがみはら前)

ドナー登録できる人

○骨髄提供の内容を十分に理解している人

○18～54歳の健康な人 ○体重が男性45kg以上、女性40kg以上の人

お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

20・30歳代の国民健康保険加入者へ

健康診査を受けましょう

健診内容 血圧測定や肝臓・腎臓の機能を調べる血液・尿検査など

受診期間 平成26年3月31日まで

対象 昭和49年4月1日～平成6年4月1日に生まれた、市の国民健康保険加入者で、国民健康保険税に未納のない世帯の人

費用 1,000円

申し込み 電話で国民健康保険課(☎042-769-8235)へ

※市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。

リンパの流れとヨガ体操(全10回)

ヨガ体操などを通して体を活性化させます。

日にち 4月19日～6月28日の毎週金曜日(5月3日を除く)

時間 午前10時～11時30分

会場 新磯ふれあいセンター

対象 市内在住か在勤の50歳以上の人=40人(申込順)

費用 3,000円

申し込み 直接か電話で同センター(☎046-255-1311)へ

相模原北メディカルセンターを開設

～4月6日(土)から診療が開始されます～

市内4か所目のメディカルセンター「相模原北メディカルセンター」の診療が4月6日、緑区合同庁舎で開始されます。

休日や夜間に急病になった際は、相模原救急医療情報センターへお問い合わせの上で、ご利用ください。

相模原北メディカルセンター急病診療所

対象 15歳以上の人 診療科目 内科

診療時間

○土曜日 午後8時～11時

○日曜日・祝日・年末年始 午前9時～午後11時

所在地 緑区西橋本5-3-21
緑区合同庁舎内

※第1駐車場は左折入庫、左折出庫。中央分離帯があるため、反対車線からは入れません。



※お願い

○急病の診療は応急的なものです。後日かかりつけ医か近隣の医療機関で医師の診療を受けましょう。

○受診するときは、必ず健康保険証、各種医療証を持参してください(保険証等がない場合は自費になります)。

お問い合わせ 地域医療課 ☎042-769-9230

【休日や夜間に急病になったとき】

①まず、かかりつけの医師に連絡してください。

②連絡がとれないときは、相模原救急医療情報センターへお問い合わせください。診療可能な医療機関(メディカルセンターなど)を案内します(歯科、医療相談を除く)。

相模原救急医療情報センター ☎042-756-9000

平日	午後5時～翌朝9時
土曜日	午後1時～翌朝9時
休日 (日曜日・祝日・年末年始)	午前9時～翌朝9時

急病などで困ったときは(医科以外)

歯科	休日急患歯科診療所 ☎042-756-1501 日曜日・祝日・年末年始の昼間 午前8時45分～11時30分、午後1時15分～4時30分
接骨	休日当番柔道整復施療所案内 ☎0120-19-4199 日曜日・祝日・年末年始の昼間 午前9時～午後5時
精神科	精神科救急医療情報窓口 ☎045-261-7070 平日 午後5時～翌朝8時30分 土曜日・日曜日・祝日・年末年始 午前8時30分～翌朝8時30分 (いずれも翌平日朝は8時まで受け付け) ※夜間、休日に急激な精神疾患の発症や病状悪化の際に、必要に応じて精神科医療機関を紹介します。(神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市共同運営)

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…



相模原市コールセンター (ちょっとおしえてコール相模原)

☎042-770-7777

午前8時～午後9時 年中無休

FAX 042-770-7766

※おかけ間違いにご注意ください。